

絵本作家・真珠まりこさんの本 ～イベント開催記念特集～

今回は、絵本作家・真珠まりこさんのもったいないばあさんシリーズから3冊、紹介します。

1冊目は、絵本「もったいないばあさん」です。

皆さん、もったいないことをしていませんか？お皿の上の食べ残しやお茶碗についてごはんつぶ。もったいないことをしていると、もったいないばあさんがやってきます。この絵本は、親が教えたくてもなかなか子どもに伝わらない「もったいない」を上手に教える手助けをしてくれます。また「もったいない」という意識をもたせてくれるきっかけになる絵本です。普段の生活を見直してみると、知らないうちにもったいないことをしていることに気がつくかもしれません。

2冊目は、絵本「もったいないばあさん もりへいく」です。

この絵本では、もったいないばあさんが自然の中での遊びを教えてくださいます。春の野原には、お花がいっぱい。遊ばないなんてもったいない！レンゲソウの髪飾りやシロツメクサの指輪、笹船の作り方までこの絵本には遊びのヒントが盛りだくさんです。この絵本を読んで外に出かけると、公園や道端のなんでもない草花がいつもと違って見えて楽しいかもしれません。

3冊目は「もったいないばあさんと考えよう世界のこと」です。

「今、地球で起きている問題は、全て命を一番に考えていたら起きなかった」とおっしゃる真珠まりこさん。命の大切さを伝える「もったいない」という言葉ともったいないばあさんのメッセージによって、気候変動や災害、戦争、貧困などの世界の現状と子どもたちを取り巻く様々な問題をわかりやすくまとめています。

4月30日（日曜日） 図書館2階学習室にて、午後1時から真珠まりこさんのおはなし会「絵本の読み聞かせ&うたあそび」を。午後3時から、講演会「もったいないばあさんと世界の子どもたち」を開催します。

また、4月18日～5月16日までの期間、図書館玄関ホールにてユニセフパネル展「もったいないばあさんのワールドレポート展」を開催しています。いま地球ではどのような問題が起きていて、私たちの暮らしとどのようにつながっているのか。もったいないばあさんと一緒に考えるパネル展示です。是非、ご家族で図書館へお越しください。